

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成26年6月26日(2014.6.26)

【公表番号】特表2013-528052(P2013-528052A)

【公表日】平成25年7月8日(2013.7.8)

【年通号数】公開・登録公報2013-036

【出願番号】特願2013-511700(P2013-511700)

【国際特許分類】

C 12 Q 1/68 (2006.01)

C 12 N 5/071 (2010.01)

【F I】

C 12 Q 1/68 A

C 12 N 5/00 202 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月9日(2014.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者の子宮内膜の受容性を評価するための方法であって、以下からなる工程：

i) 患者から得られた子宮内膜生検試料中の11の遺伝子の発現レベルを測定する工程、ここで該遺伝子がM F A P 5、A N G P T L 1、P R O K 1、N L F 2、L A M B 3、B C L 2 L 1 0、C D 6 8、T R P C 4、S O R C S 1、F S T およびK R T 8 0 である；および

i i) 子宮内膜生検試料中の遺伝子の発現レベルを対照と比較する工程、ここで、子宮内膜生検試料と対照との間の遺伝子の発現レベルの差の検出が子宮内膜が受容性であるかどうかを示す

を含む、方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法に従って、受容性と考えられた子宮内膜から入手可能な子宮内膜外植片であって、ここで前記11の遺伝子の全てが過剰発現している、子宮内膜外植片。

【請求項3】

子宮内膜-胚同時培養のための子宮内膜同時培養の系を調製するための、請求項2記載の子宮内膜外植片の使用。

【請求項4】

請求項1記載の方法を実行するためのキットであって、ここで該キットがM F A P 5、A N G P T L 1、P R O K 1、N L F 2、L A M B 3、B C L 2 L 1 0、C D 6 8、T R P C 4、S O R C S 1、F S T およびK R T 8 0 の発現レベルを測定するための手段を含む、キット。